

とよた 市議会 だより

6月市議会定例会
夏号
平成21年7月15日

ファイルNo.
94

22年度から藤沢小を東広瀬小に統合します 市立学校設置条例の一部改正

緊急経済対策やエコカー普及に向けて

21年度補正予算 10億1,400万円を議決(一般会計)

ピックアップ
TOPICS
トピックス



傍聴席に新設された
議会中継モニター

わかりやすい議会を目指して 傍聴アンケートのご意見をもとに、本会議場の傍聴席(南庁舎8階)に中継モニターを2台設置しました。質問者や答弁者の顔がより見やすくなり、質問項目はテロップ(字幕)で表示されます。今後も、市民のみなさんにわかりやすい議会運営を推進していきます。

丸わかり・早わかり! 市議会のしくみ…………… ②

議案説明・討論 条例の一部改正・補正予算など…………… ④

採決一覧 議案審議結果…………… ⑤

特別委員会の設置

予算決算特別委員会・議員定数検討特別委員会…………… ⑤

常任・特別委員会 付託案件・陳情を審査…………… ⑥

市政について問う!

一般質問 22人の議員が質問…………… ⑧

トピックス

5月市議会第2回臨時会、花飾り活動、議員表彰など…………… ⑫



丸わかり・早わかり! 市議会のしくみ



市民のみなさんの代表として、より良いまちづくりを実現するために、さまざまな活動を行う豊田市議会。今回は、市議会のしくみについてわかりやすくご紹介します。

市議会とは、どのようなものか

市民のみなさんが暮らしやすいまちづくりのためには、いろいろなことを話し合って決める必要があります。しかし、市民全員が集まることは不可能に近いので、みなさんが投票で市長や議員を自分たちの代表として選び、その人たちが対等な立場で話しあい、まちづくりを行っていく。それが市議会です。

市議会は常に行われているわけではなく、年に4回(3・6・9・12月)の「定例会」があり、3～4週間ほどかけて話し合い、市が行うことを決定します。また、急いで決めなければならないことがあった時のために、「臨時会」があります。

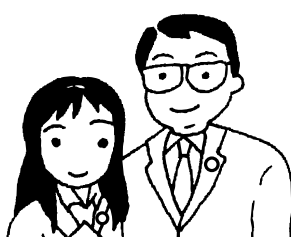
～市議会に関わっている人たち～

市長



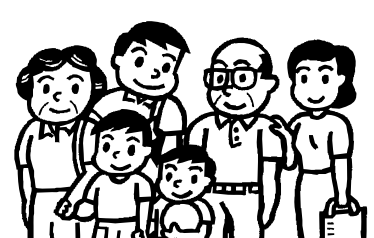
市民から選ばれた、市の方針や将来像を決めて運営していく責任者です。お金の使い方(予算)や決まりごと(条例)をつくり、市議会で話し合いを持ちかけ、決まったことを実行します。

議員



市民から選挙で選ばれた、みなさんの代表です。みなさんの要望を伝えたり市の仕事を決めて、市長に話し合いを持ちかけます。また、市の仕事が正しく行われているかどうかをチェックします。

市民



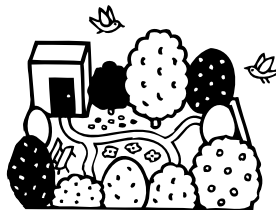
市議会に直接は参加をしない代わりに、自分たちの代表として市長や議員を選挙で選ぶことで、意見や願いを市のまちづくりに反映させます。



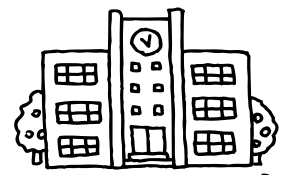
POINT!

市議会は、国会や県議会に比べると、みなさんにとって身近な問題を取り上げることが多いという特徴を持っています。

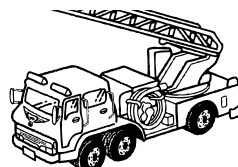
例えば...



公園や公共施設の建設・修理



小中学校やこども園の建設・修理



消防署の建設や
消防自動車、救急車の購入



上水道や下水道の整備



市議会の流れ



議案

市長や議員が、市が行う仕事、お金の使い方、決まりごとなどについて提案を行います。

1



本会議

市が行うことを最終的に決める会議です。市長が決めた市の計画や仕事を本当に行うか、それとも行わないかは、多数決で決まります。

4



議決

本会議で可決された議案は市長に届けられ、実行に移されます。可決には基本的に過半数の賛成が必要ですが、議案によっては3分2以上など過半数以外の賛成が必要なものもあります。



請願・陳情

市民のみなさんが、直接市議会に提案する要望です。

1



委員会

市が行う仕事は多く、それぞれの分野に専門知識が必要なので、すべての話し合いを全議員で行うのは効率が良くありません。そこで、仕事の種類によって担当の議員を決めて、専門的に調べものをしたり意見を出し合って、賛成か反対かを決めて、本会議に報告します。

2

3



意見書

市だけでは解決できないことは、国や県などへ意見書として提出して、議論してもらいます。

4

議員の仕事を見てくださいませんか？

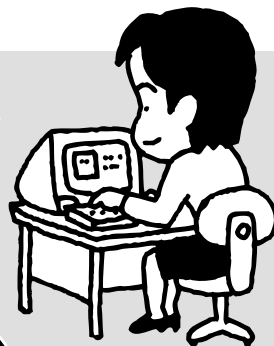
～インターネットによる録画映像放映(ビデオ・オン・デマンド)のお知らせ～

市議会では、市役所の行っているさまざまな仕事や活動について、議員が市長や担当者に質問を行うことができます。これは、市役所が市民のみなさんのためにきちんと仕事をしているかどうかをチェックする意味があり、「代表質問・一般質問」と呼ばれています。

これらは議場に直接お越しいただいて傍聴することもできますが、インターネットでいつでも気軽に見ることができます。ぜひ一度、ご覧になってくださいね！

アクセス方法

各検索サイトから で、「豊田市議会ホームページ」へアクセス。
[]の「議会中継 録画映像」から、各定例会の議員・質疑応答の項目ごとにご覧いただけます。



拡大図

その他
市議会だより(PDF)
会議録摘要
議会中継 録画映像
市議会説明
特別委員会報告書(PDF)

ココをクリック!

見たい月をクリック!

平成20年9月定例会
平成20年12月定例会
平成21年3月定例会
平成21年6月定例会



市立学校設置条例の一部改正など12議案を議決

	主な案件名	内容
一部改正	【第86号】 豊田市立学校設置条例の一部を改正する条例	学校規模を適正に保ち、子どもたちにより良い学習環境を提供するため、平成21年度末をもって藤沢小学校を廃校とし、平成22年4月から東広瀬小学校に統合します。本市の小学校としては、初の統廃合となります。
補正予算	【第88号】 平成21年度豊田市一般会計補正予算	緊急経済対策やエコカー普及促進のため、10億1,400万円を補正予算として計上します。 主な経済対策は、住宅用太陽光発電システム設置や低公害車の購入に対する補助金、新規30名の雇用創出、信用保証料の補助金などです。 また、環境への取組としては、短距離であれば電気走行できるプラグインハイブリッド車と太陽光発電を組合せ、自然エネルギーで自動車を走行させる、新しい車の使い方を市民のみなさんに紹介し、その普及を図るため、プラグインハイブリッド車を17台から20台に増やすと共に太陽光発電による充電施設整備を3か所から11か所に増設します。
特定事業契約	【第96号】 豊田市東部給食センター改築整備運営事業	老朽化の進む東部給食センター(東山町)の衛生管理を改善し、安全でおいしい給食を提供するため、株式会社豊田東部スクールランチサービスと整備・運営についてPFI方式()による事業契約を締結します。新給食センターの供用開始は平成23年4月を予定。提供食数は1日当たり1万3,000食、アレルギー対応食は120食を見込んでいます。契約金額は約9億2,961万円に物価の変動などを調整した額、契約期間は15年間の運営期間を経て、平成38年3月までとします。 新しい公共事業の手法の一つで、地方公共団体が発注者となり、公共施設の建設・維持管理・運営などを民間事業者にもつねるもの。民間の経営ノウハウや資金を活用することで、コスト削減やサービスの質の向上を図ります

討論

諸派 大村 義則

議案第86号は、藤沢小の統廃合は子どもたちの教育環境のため、保護者から統合を望む声が多かった。今後、学校規模を検討する際には、大人の意見と同様に、当事者である児童生徒の意見も聞いて対応することを求め、賛成。

議案第96号について、学校給食センターのような教育施設、食の安全に関する施設は、公が責任を果たすべきである。もともと財政効率優先で主導されたPFI方式は学校給食の運営にはなじまず、移行後の職員体制が現状から10名ほど減る点も不安なため、反対。

市民フォーラム 内藤 貴充

議案第88号は、厳しい財政状況の中で、限られた財源が「雇用の創出」や「環境モデル都市」関連の事業費など、効果的に配分されている。財政調整基金はもと

本会議最終日に各委員会審査の委員長報告を受けて、各会派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。 発言順に記載

より、国からの補助終了後を見すえた施策である点も評価し、賛成。

議案第93号・94号は、ともに市営住宅の建て替え事業で発生した余剰地を、プロポーザル方式で民間に売却処分するもの。資格要件に市内に本社を有する条件を設定し、地域の経済対策も考慮されており、今後の定住施策の手法として導入されることを期待し、賛成。

公明党 鎌田 ひとみ

議案第86号は、地域住民の十分な理解を得てのこと。統廃合前後は特にきめ細やかなサポートなどで、藤沢小の児童のスムーズな適応を第一に考えるよう望む。また、学校の跡地利用も地元住民の意見を十分反映することをお願いし、賛成。

議案第88号は、用地補償年度内に道路改良が完了できず補助金の一部が取り消しとなり、一般財源から3,815万円の

補正額を計上するもの。パークアンドライド事業の計画どおりの完成に向け、工程管理の徹底など再発防止に十分な対策を望み、賛成。

自民クラブ 清水 俊雅

議案第90号・91号は、(仮称)第2藤岡中の建築工事の契約に関するもの。自民クラブでは緊急経済対策として地元業者への発注を最優先にと求めてきたが、工事を分割発注すると工事現場での安全性確保が難しく、コスト上昇も懸念されるなど、やむを得ない状況と判断して賛成。

議案第96号は、給食は「安全・安心かつおいしいこと」が重要な使命。事業者の業務や経営状況についても、安全・安心を第一に市の適正なチェックを求め、また民間事業者の優れたアイデアなどの活用を期待し、賛成。



議案審議結果

議案名など一部省略して記載しています

6月市議会定例会に付された案件

議案	採決結果	会派別賛否								
		自民クラブ 30名(議長除)		市民フォーラム 10名		公明党 3名		諸派 4名		
		賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	
第86号 市立学校設置条例の一部改正条例	原案可決	29	0	10	0	3	0	4	0	
87 高岡農村環境改善センター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0	
88 平成21年度一般会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	4	0	
89 工事請負契約の締結(浄水駅南広場整備工事)	"	29	0	10	0	3	0	4	0	
90 " ([仮称]第2藤岡中学校新築工事)	"	29	0	10	0	3	0	4	0	
91 " ([仮称]第2藤岡中学校電気設備工事)	"	29	0	10	0	3	0	4	0	
92 財産の取得(高岡公園用地・高丘新町ほか地内)	"	29	0	10	0	3	0	4	0	
93 財産の処分(市営高橋住宅跡地・高橋町ほか地内)	"	29	0	10	0	3	0	2	2	
94 " (市営東山住宅跡地・東山町地内)	"	29	0	10	0	3	0	2	2	
95 損害賠償額の決定(花火大会における傷害事故)	"	29	0	10	0	3	0	4	0	
96 特定事業契約の締結(東部給食センター改築整備運営事業)	"	29	0	10	0	3	0	2	2	
同意										
第2号 人権擁護委員の推薦(岩月桂子氏、小瀬垣壽己氏、後藤冷子氏、佐野隆啓氏、鈴木富雄氏、丹羽千鶴子氏)	同意	29	0	10	0	3	0	4	0	
報告										
第4号 経営状況の報告(土地開発公社はじめ23法人)										
5 専決処分の報告(工事請負契約の変更1件、損害賠償額の決定3件)										
6 継続費等の報告(継続費、繰越明許費、事故繰越など)										
陳情(7ページ参照)										
第2号 住民の暮らしを守り、公共サービスの充実、格差の是正、働くルールの確立、平和な世界の実現などを求める陳情書										
議員提出議案										
第6号 特別委員会の設置	原案可決	29	0	10	0	3	0	4	0	
議員提出意見書(7ページ参照)										
第2号 地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の延長に対する意見書	原案可決	29	0	10	0	3	0	4	0	

新たに設置された特別委員会の役割と構成

特別委員会

予算決算特別委員会

予算と決算は関連して審査することが望ましいため、予算案件(補正予算を含む)と決算案件について、1年を通して同じ特別委員会で審査を行います。

委員長 / 梅村 憲夫
副委員長 / 湯本 芳平
委員 / 議長を除く全議員

議員定数検討特別委員会

定数特例の適用期限となる平成23年4月に向け、民意を反映できる適正な議員数について調査研究します。

委員長 / 中根 大 副委員長 / 湯本 芳平
委員 / 松井 正衛、清水 俊雅、大村 義則
岡田 耕一、梅村 憲夫、杉浦 弘高
清水 元久、小島 政直、吉野 博子





6月17日の本会議で委員会に付託された案件の審査を、常任委員会と予算決算特別委員会で行いました。委員会の審査内容を、主な質問と答弁に要約して紹介します。議案名など一部省略しています。

産業建設委員会

6月18日、付託された6議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。他に陳情1件を報告しました。また、市の重点目標について説明を受けました。

【第89号】工事請負契約の締結(浄水駅南広場整備工事)

質問 浄水駅南広場整備工事の入札について、落札者よりも安い入札者があるが、落札者が他入札者より加算点が高い理由は、

答弁 本件は簡易型総合評価方式で実施した。簡易型では施工計画として、施工管理など3項目で10点。企業の施工実績などで20点、合計30点を最大の加算点として設定した。本落札者は、施工計画で10点中8点。また企業の技術力などで20点中15点。合計23点の加算点を獲得している。また、最低入札金額を提示した業者の加算点8点との差は15点あり、入札価格2,000万円をその15点で逆転した。今回のケースで言えば1点あたり130万円余の技術評価などに対する差となって現れたものと言える。



【第92号】財産の取得(高岡公園用地(高丘新町ほか地内))

質問 今回、高岡公園を拡張整備する理由はどのようなものか。

答弁 現在、高岡公園には野球場などを主とした多目的グラウンドなどのスポーツ施設があり、約7ヘクタールを供用開始している。非常に利用者が多いという状況になっているため、住民の需要に応え、隣接する1.5ヘクタールを多目的広場などとして整備・拡張する。



【第93号・94号】財産の処分(市営住宅跡地)

質問 公有地の処分業務を発注する際、今後も市営住宅跡地で行われたような「プロポーザル方式」で行うのか。

答弁 今回のプロポーザル方式による公有地処分は初めての試みであり、処分後は民間事業として整備される。事業の進捗よくや効果などを検証しながら、今後の参考にしたい。

環境福祉委員会

6月19日に委員会を開催し、陳情1件を報告しました。また、市の重点目標について説明を受けました。

教育次世代委員会

6月22日、付託された4議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。他に陳情1件を報告しました。また、市の重点目標について説明を受けました。

【第86号】豊田市立学校設置条例の一部を改正する条例

質問 今後の学校統廃合の進め方について、藤沢小学校のケースがモデルとなるのか。

答弁 今回のケースは、一つの事例として非常に参考になるが、地域にはそれぞれの事情や特色がある。地元委員会の立ち上げが、そのまま統廃合になるとは考えておらず、地域の方々と十分協議をする中で検討していきたい。



【第90・91号】工事請負契約の締結

質問 低価格入札による施工管理、安全対策上の問題は無いのか。

答弁 低価格入札であっても、施工管理や安全対策に必要な費用は確保され、今回の工事の厳しい条件においても、安全な管理がなされることを確認している。





委員会

【第96号】特定事業契約の締結

質問 東部給食センターで行うアレルギー対応食の施設の概要、職員の配置、食品名などはどのようなか。

答弁 アレルギー原因物質の中で特に多い、卵と乳製品の原因物質に対応する給食を、1日あたり120食の調理が可能な施設として整備していく。調理にあたっては原因物質の混入を防ぐため、通常の給食とは別に専用の調理室を設け、調理員についても専門の調理員を配置する予定で進めている。



生活社会委員会

6月23日に委員会を開催しました。また、市の重点目標について説明を受けました。

企画総務委員会

6月24日に委員会を開催し、陳情1件を報告しました。また、市の重点目標について説明を受けました。

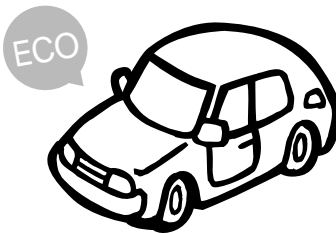
予算決算特別委員会

委員会を6月17・26日に、各分科会を18・19・24日に開催し、1議案について承認しました。

【第88号】平成21年度 豊田市 一般会計補正予算

質問 歳出の4款2項2目の低公害車普及促進費補助金について、補助額は十分に確保できているか。

答弁 4月に市内の販売店に調査を行い、その結果により年間予測をたて、予算確保をしているが、刻々と需要が伸びている状況を勘案し、必要に応じて判断していきたい。



質問 歳出の8款5項10目の総合交通対策費について、プラグインハイブリッド車の普及促進により、期待できるCO2削減量は。

答弁 1回の移動が15km未満という市民が8割を占めていることから、本市を走行する自動車のうち、太陽光などの自然エネルギーの活用とプラグインハイブリッド車の組み合わせが1%普及すれば、年間約3,400トンのCO2を削減することが可能になると考えている。



意見書

【意見書 第2号】地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の延長に対する意見書

本市は予想される東海地震に備え、地震対策緊急整備事業計画を定めた上で、各種の地震防災対策を実施している。この事業計画は、平成21年度までの限られた期間において、緊急に必要な施設や設備などの整備を行うものだ。平成14年4月に、東海地震に係る地震防災対策強化地域の指定を受けた本市には、今後も実施しなければならない事業がなお多く残されている。そのため、地震災害から住民の生命と財産を守るため、平成21年度末を持って効力を失う「地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の期限延長を要望する。

上記の意見書を、全会一致で可決し、国等、関係機関へ提出しました。

陳情

【陳情 第2号】住民の暮らしを守り、公共サービスの充実、格差の是正、働くルールの確立、平和な世界の実現などを求める陳情書

格差社会と貧困問題が深刻化しており、これらに対応する施策が重要だ。国及び政府はもちろん、自治体も住民の暮らしを守り、「住民の福祉の増進を図る」施策の充実が求められている。住民の暮らしの保護、安全・安心の公務・公共サービスの拡充、最低賃金の引き上げ、公契約による賃金・労働条件の改善及び均等待遇の実現、労働法制の改悪反対、働く人の権利の保護、子どもたちへのゆきとどいた教育の保障、憲法を生き、住民の暮らしを守る行政の推進などを要望する。

上記の陳情が提出され、所管の委員会へ報告されました。



6月15日から17日にかけて、22人の議員が市政の方針や考え方などについて聞く「一般質問」を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載します。質問・答弁の詳細については市議会ホームページ内の録画映像か、市役所市政情報コーナー（南庁舎1階）、中央図書館、コミュニティセンター、地区交流館に配布する9月下旬発行予定の会議録をご覧ください。

梅村 憲夫

自民クラブ

緊急経済対策
環境モデル都市

質問 本市の景気の現状と今後の期待

財務省の法人企業統計では、景気の先行きについて「厳しい状況が続くものの、在庫調整圧力の低下、経済対策の効果など下支えが期待される」と語っていたが、本市における現状と今後の見通しは。

答弁 市長

本市が5月に実施した景況調査では、90%超の事業所が業績悪化を訴える一方で、来年に景気回復する見通しとの回答も70%超。内閣府の資料を踏まえると、今後の経済は楽観できないが、悲観していない。本格的な回復への動きは不透明だが、国の緊急経済対策や本市の追加経済対策などにより、地域経済の早期回復につながると期待する。諸情勢を見極め、効果的な対応が必要だ。

稲垣 幸保

自民クラブ

豊田市の過疎対策

質問 中山間地域の定住対策の促進

今年度、現在の過疎地域自立促進計画は終了するが、定住対策が柱になっていなかった。新計画を策定する場合、中山間地域の定住対策の促進を重要視すべきと考えるが、市の見解は。

答弁 都市整備部

既存の過疎地域自立促進計画は旧合併町村の計画を尊重しつつ、過疎地域自立促進特別措置法に沿った内容だが、定住対策は住宅関係の記述のみである。定住対策は、山間地域の活性化を図るためにも大変重要なため、新たな計画を策定する場合は、新過疎対策法との整合を図り、既存計画の記載事業を

検証した上で、定住に関する事項について丁寧に対応する。

大村 義則

諸派

景気悪化に立ち向かう市民への支援を
核兵器のない世界を目指して

質問 豊田市として非核平和都市宣言を

現在、非核宣言自治体は全国にどれだけか。私は議会で何度も提案してきたが、本市として非核平和都市宣言を行うよう再度求める。市の見解は。また、平和市長会議への加盟はどうか。

答弁 総合企画部

非核宣言自治体は全国で1,496自治体、宣言率は81%だ。市長提案による非核平和都市宣言の実施については、前提として市民意識の高まりを見ていきたいと考える。機運が盛り上がった段階で議会と協議を重ねながら判断したい。当面は平和に関する市民意識を高める活動の継続が重要であり、平和市長会議への加盟は現在考えていないが、情報収集に努めていく。

日恵野 雅俊

自民クラブ

まちの健康診断
緊急経済対策の検証

質問 「ひまわり商品券」の追加発行支援を

今回、一部の販売所では「ひまわり商品券」が購入できなかったとの苦情や市外からの買い求めもあったと聞く。景気浮揚策は連続性も必要だ。追加発行支援を提言するが、市の見解は。

答弁 産業部

「ひまわり商品券」の発行は景気対策のみならず、商店街、商工会の活性化などの効果があると考え。今後、豊田市商店街連盟から使用実態などデータの提供や商店主に対して、売り上げに

どのような効果があったかなどのアンケートの結果を受け、事業の効果検証を行うとともに、今後の経済情勢を見極めつつ、再度の発行支援について検討していく。



根本 美春

諸派

「子どもの貧困」をなくすために
子どものヒブワクチン接種に
公費助成を

質問 学用品費・教材費を公費負担に

授業に必要な学用品・教材を親が負担しているが、公費負担できないか。各学校で必ず使う算数セットは、名古屋市のように学校の備品として購入し、授業で貸し出す方法もある。本市も可能ではないか。

答弁 教育委員会

本市では、道徳副読本やことばのきまりなど、22種類の補助教材を公費で購入しており、市の負担額は約9,500万円。近隣自治体と比べても手厚い補助だ。算数セットは各学校に少しずつ備品として配置しているが、全員分となると消耗などを考慮して検討する必要があると思う。教材の公費負担は、他市の状況を踏まえて考えたい。

岩月 幸雄

自民クラブ

若者無業の対策

質問 ひきこもりの若者の居場所づくり

ひきこもりの若者には、ゆるやかに他人と出会える場所や、適切な助言をもらえる環境が必要だ。支援の性格上、NPOなどの民間組織が不可欠だと思うが、市の考えは。



質問順に掲載しています。

正式な会派名 / 自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム
公明党：公明党豊田市議団 諸派：会派所属無

一般質問

答 弁 ——— 子ども部

ひきこもりの若者がゆるやかに他人と出会い、かわりが持てる「居場所」を確保することは、効果的な支援だ。市としても民間組織を活用し、個別的、継続的かつ専門的な支援に取り組む必要がある。相談やセミナー、職業体験、関係機関との連携などを行う「(仮称)自立支援サポートステーション」事業を「子ども総合計画」の中に位置づけ、検討したい。

作元志津夫 市民フォーラム

経済低迷における市民への影響と対応

質 問 低公害車補助の考え方

本市は低公害車補助についてどのような考えか。注文しても納車待ち期間が長く、登録時点で補助がなくなるのではと不安だ。補正予算を組みながらも展開し続けてほしいが見解は。

答 弁 ——— 環境部

本市は低公害車の普及促進を図っており、低公害車を自ら使用する目的で購入した個人を補助対象としている。低公害車補助の当初予算は450台分だが、新型ハイブリッド車の販売が非常に好調なため、この6月議会で700台分と、景気対策として新たに法人向け補助500台分の追加補正を上程した。今後も財政の状況を考慮しつつ、できるだけ早い時期に対応したい。

小島政直 公明党

脳脊髄液減少症への対応
介護支援ボランティア・ポイント制度の推進

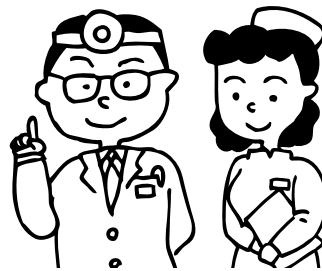
質 問 脳脊髄液減少症の情報提供と教育現場での対応

脳脊髄液減少症は、患者や家族が独自に治療可能な医療機関を探すのが困難。市民への情報提供について

見解は。また、早期発見には教職員の理解を深める研修が必要と思うが、現状と今後の取組は。

答 弁 ——— 福祉保健部 教育委員会

愛知県が3月24日からホームページ上で診療可能な医療機関名を公開しており、市内では豊田厚生病院、豊田地域医療センターが該当する。市として必要に応じ、こうした情報を提供したい。市内の小中学校の養護教諭は今年1月、県教育委員会から症状と対応について説明を受けており、各学校では養護教諭を中心に対応する予定だ。



近藤光良 自民クラブ

水害対策
道路整備の継続的推進を

質 問 長期にわたる未整備幹線道路への対応

都市計画決定した道路を早期事業化し、整備率を上げるための方策はどのようなか。可能な部分からの事業化、都市計画内容の見直しなどがあると思うが、早期事業化方策と課題は。

答 弁 ——— 建設部

都市計画道路の整備を促進するため、市事業及び国、県事業について用地取得や裏道対策など、積極的に支援している。市内には未整備の都市計画道路が多く、早期事業化には、事業中路線の早期完成と、新たな整備に向けた予算確保が必要だ。引き続き、国、県事業への積極的な支援とともに、市事業には国の補助金などを積極的に導入し、事業促進を図る。

牛田朝見 自民クラブ

豊田市制60周年記念事業
生涯スポーツプランの策定

質 問 歌舞伎サミットの開催を

小原、旭、藤岡、石野地区では農村歌舞伎が継承されており、4地域が協力して後世への伝承と地域文化の発展に努めている。こうした伝統芸能を市制60周年記念事業の一つにとり上げ、人づくり・まちおこしを発信するサミットを開催しては。

答 弁 ——— 教育委員会

豊田市文化芸術振興計画の重点事業の一つに、市制60周年の節目に総合的な文化芸術の祭典として、「(仮称)とよた総合文化フェスティバルの開催」を位置づけている。フェスティバルの事業内容は今後検討するが、提案の歌舞伎サミット開催についても関係機関と調整していく中で、実現の可能性を検討したい。

桜井秀樹 市民フォーラム

豊田市の交通政策

質 問 昨年度、未達成であった交通政策の取組

交通政策に関する昨年度の市の取組結果には、達成状況がわかりづらい項目がある。未達成項目について、今年度の取組にどう取り入れたか。

答 弁 ——— 都市整備部

昨年度の重点取組事業からの継続は2事業。「旧豊田市内における鉄道を活かした基幹バス、地域バスの路線検討」については現在、外環状線東側で新規路線の計画策定に取り組んでおり、来年度中に運行開始したい。「共通ICカード導入」については名古屋市交通局や名古屋鉄道、JR東海でIC乗車券の相互利用が予定されている平成24年度以降の早期導入に向け、引き続き関係機関と調整する。



質問順に掲載しています。

正式な会派名/自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム 公明党：公明党豊田市議団

樹 神 義 和 市民フォーラム

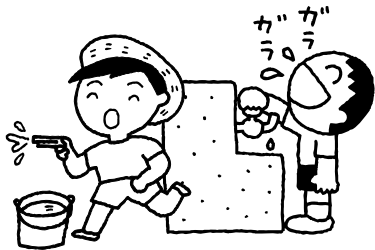
子どもにやさしいまちづくり
水道事業の今後

質 問 水道料金の見通しと
料金維持に向けた取組

景気動向の急変や水需要の低下など、「水道ビジョン」の計画立案時には盛り込まれていなかった要素による、水道料金への影響が心配されるが、今後の見通しと、料金維持に向けた主な取組は、

答 弁 上下水道局

今後も水道料金の減収が想定され、来年度には不採算地区の簡易水道4事業を統合するため、今後の経営状況は楽観できない。今年度に策定する水道事業経営計画の中で、内部留保資金の有効活用を図り、投資的経費、経常的経費の抑制に努めるが、市の一般会計からの補助金、出資金などの協議も進め、現状などから次期水道料金の値上げは回避できると考えている。



吉 野 博 子 市民フォーラム

社会構造の変化と協会公社等の
運営のあり方

質 問 (財)豊田加茂環境整備
公社の経営のあり方

(財)豊田加茂環境整備公社はリサイクルの進展などにより、経営環境が悪化している。公社の位置づけや存続について、市の見解及び地域住民の理解は、また、公社存続のための対応策は、

答 弁 産業部

最終処分場の新設は困難であり、既存で公共が関与する御船処分場は貴

重な財産。管理運営する公社は必要と考える。地元の人々には年3回の連絡協議会を通して、公社の現状や存続を理解してもらっている。公社存続には収益確保、経費削減、新規事業への取組が必要であり、関係者と協議した上で、今年度中に短期計画の一部を実施する予定だ。

田 中 鋭 司 自民クラブ

安全安心なまちづくり
支所機能のあり方

質 問 防災行政におけるサイレン
などの市民周知

サイレン音について、訓練などを通じて一層の市民周知が必要だ。9月1日の防災の日に同報無線を鳴らし、市一帯に周知を図ってはどうか。

答 弁 社会部

市発信のサイレンのうち、3秒吹鳴2秒休止を繰り返す「避難勧告、避難指示」と45秒吹鳴15秒休止を繰り返す「東海地震の予知情報、警戒宣言」の2パターンが特に重要。自治区や市ホームページで周知しているが、同報無線の運用訓練を含めた全市域での一斉吹鳴や地区単位での訓練を利用し、一層の周知を図る。防災の日に、全市域で吹鳴訓練を実施することを目標に準備していく。

加 藤 昭 孝 自民クラブ

予防行政施策

質 問 本市における平常時の
危機管理

本市では事故やミスが続いているが、以前に起きた危機的状況の反省や検証を、以後の予防に活かさなかったのか。危機の予知・予防について、日頃の業務における施策はどのようか。

答 弁 総合企画部

市民生活への影響を防止すべく、所管各課はマニュアル整備など日常業務

で予防に努めており、事件・事故の発生時は「総合企画部危機管理担当に一報する」定めた。事実確認や公表など対応の取り決めは、全庁的に周知している。また、危機管理対応連絡会議で情報共有を図るとともに、新任主幹の危機管理研修に基づき毎年、各課で未然防止策を策定している。

清 水 郁 夫 自民クラブ

今回の新型インフルエンザ
環境への取組

質 問 強毒性のインフルエンザ
対策

秋冬に生じるかもしれない強毒性のインフルエンザに、市民は不安と深い関心を抱いている。本市の対策は、

答 弁 福祉保健部

「新型インフルエンザ対策プロジェクトチーム」で、庁内と医療の両体制を整備している。この秋冬に予想される新型インフルエンザの第二波はウイルスの強毒化が懸念され、今回とは別の新たな強毒性の新型インフルエンザ発生の可能性もある。それらの対策準備もこのチームで迅速に対応していく。患者数増加の場合は、豊田地域医療センターで発熱外来を開設する。防護服、マスク、手袋、消毒薬などの備蓄も行っている。

岡 田 耕 一 諸 派

優良農地不正転用疑惑
学校法人立命館の誘致
自治区集会施設用地賃料の
負担軽減

質 問 自治区への市有地貸与に
おける賃料減免率

本市が自治区に対して市有地を貸与している減免率は100%減免及び75%減免だが、自治区集会施設が、自治区からの寄付でなく市の購入用地であったとしても100%減免としてよいのでは、市の考えは、



一般質問

諸 派：会派所属無

答 弁 総務部

304の自治区のうち、75%減免の適用を受けているのは33自治区。減免率の違いは土地の取得段階での地元負担に差があるためであり、すべての土地の100%減免など、現在以上の減免率を適用することは、公平性・平等性の観点から適切ではない。他市との比較からみても、現段階では現状のまま運用したい。

鈴木 章 自民クラブ

過疎地域自立促進計画の今後
小規模企業政策と地域核活性化

質 問 既存事業所の保護と
育成支援

税金などの優遇措置を受けてきた旧6町村の事業所だが、合併後は旧市内と一律に事業所税の納付義務業者となった。企業が旧市内に事業所を戻せば、中山間地域の過疎化に拍車がかかる。過疎地域の企業に対する育成支援について、市の考えは、

答 弁 産業部

旧町村の事業所から、合併に伴う事業所税や水道使用料金の負担増加が、経営を著しく圧迫していると聞いている。中山間地域の事業所は雇用の受け皿であるとともに、その地域を生活の場として維持する重要な役割を担っており、過疎対策の視点も持ちながら、実態調査を速やかに行う。

鈴木 規安 自民クラブ

本市の学校給食への取組と
業務内容
定住促進と公有地の有効利用
の今後の取組

質 問 学校における食育の取組

給食は子どもたちにとって、園・学校という集団生活の中で成長する上でも重要な役割を持っていると考える。児童

生徒に食の大切さを教えるための取組はどのようか。

答 弁 教育委員会

健康的な食生活の実践能力を育成すべく、「給食指導」「総合的な学習」「学校保健委員会」「家庭科」などの時間に栄養教諭や学校栄養職員が「朝食の大切さ」「からだと食べ物」「箸の持ち方」などに担任と連携し取り組んでいる。このほか、学校菜園や農家の協力による田植えや収穫作業、地域の伝統食や行事食づくりなど体験学習にも取り組んでいる。

都 築 繁 雄 自民クラブ

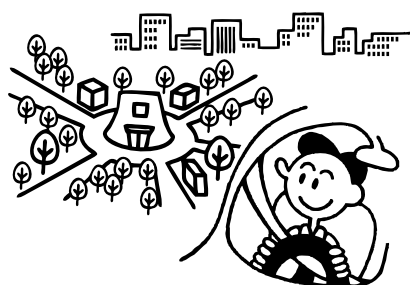
環境モデル都市アクション
プラン
都市内分権の推進

質 問 本市が目指す「環境モデル
都市」の未来像

本市は1月に「環境モデル都市」に選定され、3月に今年度から5年間の取組をまとめたアクションプランを策定した。本市が目指す将来の「環境モデル都市」像はどのようか。

答 弁 経営政策本部

まず、「交通」「産業」「森林」分野の特性と市民活力を活かした取組を重点化した上で、市民の活力を最大限に活かしながら、「環境負荷を低減すること」と「活発な市民活動や強い経済活動を持続・発展させること」を同時に実現する低炭素社会を、本市が目指す「環境モデル都市」としての都市像であると、とらえている。



佐藤 恵子 公明党

緊急経済対策
エコ社会の推進

質 問 DV被害者への定額給付金
相当額の支給

定額給付金制度では世帯単位で給付されるが、DV被害者への給付はどのように行うのか。定額給付金と同額を市独自で給付する考えはあるか。その場合の対応、予算額、財源は、

答 弁 総務部

DV被害者や、親から虐待を受け児童養護施設などで暮らす子どもに対し、市独自に定額給付金などと同額を支給する方向で準備している。本年2月1日以前から住民登録と異なる市内のいずれかに居住し、すでに公的機関で支援を受けた人を対象にしたい。20世帯60人程度、必要な予算額は約150万円と想定しており、財源は予備費で対応する予定だ。

太田 博康 自民クラブ

名鉄三河線複線化と
沿線まちづくり
小規模農家に対する取組

質 問 小規模農家が農業を
「業」として続ける取組

収入以上に大きな夢があれば、仕事を続けることができると思う。小規模農家にも夢をもてる施策が必要だ。小規模農家が農業を「業」として続けるための取組について市の考えは、

答 弁 産業部

小規模農家は経営効率が悪いという問題があるため、今後の取組として、機械の共同利用、集落営農、受託体制の整備などを地域へ提案するとともに、機械整備を支援する。また、小規模農家に対して、生産部会や直売所出荷組合への加入と組織化を進めることにより、販売機会の拡大と収益向上を図り、夢をもって継続できる農業となるよう支援する。



5月市議会 第2回臨時会

5月29日の1日を会期として開催。条例改正の3議案を審議し、いずれも原案を可決しました。臨時会の内容は次のとおりです。

議案説明

【83号】議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

【84号】特別職職員給与条例の一部改正

人事院勧告に準じて、市議会議員と市長など特別職の期末手当(6月支給

分)を現行160/100から145/100に暫定的に引き下げます。

【85号】職員給与条例の一部改正

人事院勧告に準じて、一般職員の期末手当と勤勉手当(ともに6月支給分)の支給割合などを暫定的に引き下げます。

企画総務委員会

3議案は企画総務委員会に付託され、議案のすべてを承認しました。

質問 6月の支給月額を改正した根

拠や人事院勧告の経緯はどのようか。

答弁 経済悪化などの影響で、民間の夏のボーナスは大幅減が予想される。人事院が民間企業に緊急調査した結果を踏まえ、約10%に相当する0.2か月分のマイナスとした。

質問 条例改正により削減された予算額と、その取り扱いは。

答弁 削減額は約2億4,400万円となり、夏に出される人事院勧告などを考慮し、早期に予算化していきたい。

議案審議結果

5月市議会第2回臨時会に付された案件

議案	採決結果	会派別賛否							
		自民クラブ		市民フォーラム		公明党		諸派	
		賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対
第83号 市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正条例	原案可決	28	0	10	0	3	0	3	0
84 特別職職員給与条例の一部改正条例	"	28	0	10	0	3	0	3	0
85 職員給与条例の一部改正条例	"	28	0	10	0	3	0	1	2

議員有志による花飾り活動



花飾り活動の様子

花のあるまちづくりの一環として、6月12日に市役所の庁舎連絡橋で議員有志が花飾り活動を行いました。ハンギングマスターの7名を講師に迎え、ベコニアやオリヅルラン、コリウスなどを使った寄せ植えを作成。西庁舎と南庁舎を往來する方々をさわやかな花々でおもてなしています。

花のあるまちづくりの一環として、6月12日に市役所の庁舎連絡橋で議員有志が花飾り活動を行いました。

勤続議員10年表彰



賞状を手に並ぶ受賞議員

8名の議員が全国市議会議長会から勤続10年の表彰を受け、6月12日に八木議長から表彰状が手渡されました。今後ますますの活躍が期待されます。

今回の受賞者 写真右から 梅村進、河合芳弘、松井正衛、清水俊雅、八木哲也、山内健二、大村義則、加藤昭孝 (順不同、敬称略)

8名の議員が全国市議会議長会から勤続10年の表彰を受け、6月12日に八木議長から表彰状が手渡されました。今後ますますの活躍が期待されます。

FMラジオ番組『市議会の扉』今後の放送予定

毎月第4木曜日、エフエムとよた(ラジオ・ラビート)で議会のPR番組をオンエア中です。どうぞ、こちらもお聞きください。

[放送チャンネル] ラジオ・ラビート 78.6MHz [7月～9月の放送予定] 7月23日・8月27日・9月24日 いずれも13:00～13:10

[再放送] 放送日直後の日曜 8:45～8:55

ご意見・ご感想

「市議会だより」について、ご意見・ご感想をお寄せください。また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【宛先・問合せ】

豊田市議会事務局

〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地

TEL.0565-34-6665

FAX.0565-34-6566

Eメール gikai@city.toyota.aichi.jp

代表・一般質問の様子を視聴できます



豊田市議会 ホームページで

インターネット録画放映

豊田市議会 検索

『市議会だより』のバックナンバーや詳しい会議録もご覧いただけます。

http://www.city.toyota.aichi.jp/fa00/fa01/main.htm <その他>の「議会中継 録画映像」をクリック!



ケーブルテレビで

ひまわりネットワーク 生中継 & 録画放送 チャンネル / 21ch(アナログ) 121ch(デジタル)



F M ラジオで

FMとよた(ラジオ・ラビート)生中継 チャンネル / 78.6MHz

9月市議会定例会の予定

9月市議会定例会は 9月4日(金)開会予定です

この冊子は、折込み「6月市議会定例会夏号」です。このページは裏面になります。本紙から抜き取ってご覧ください。